

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2025年6月13日）

■第1版 第1刷（2022年12月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
目次					
9	下から9行目	西岡心太	西岡心太		22/11/25
10	下から8行目	西岡心太	西岡心太		22/11/25
第3章					
49	実習表1		*1参照		25/06/13
執筆者一覧					
226	一番下の行	西岡 心太	西岡 心太		22/11/25

図表

*1 赤丸部分を追加ください (*4を追加)

実習表1 輸液内の各栄養素の投与量

製剤	投与量 (mL)	組成 (mEq)			g			kcal
		Na ^{*4}	K	Cl	糖質	アミノ酸	脂質	エネルギー
ビーフリード輸液	1000							
ポタコールR輸液 ^{*1}	500							
イントラリポス輸液 20% ^{*2}	100							
生理食塩水 ^{*3}	300							
合計								

*1 輸液内の電解質の濃度は1L当たりで記載されているので、500 mLの場合には500/1000である0.5を掛ける。

*2 脂肪乳剤の一種。

*3 濃度は1L当たりで表示されている(154 mEq/L)ので、合計300 mLなので0.3を掛ける。

*4 食塩(NaCl) 1 g = (Na) 17 mEq. ここから食塩相当量を計算できる。